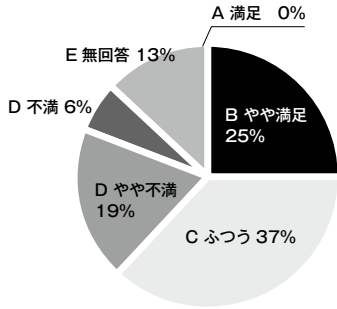


人口減少社会に 立ち向かう

10月28日開催

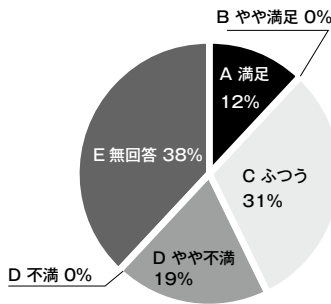
賑わいのある 私はこう

アンケート結果



テーマは？

「賑わいのある白馬村にするために」というテーマで、グループに分かれて話しあう意見交換会はどうでしたか？満足した方は0人という結果。不満と回答した方に「漠然としすぎているため、自由な発言が多く出ていた」とのコメント。



自由な発言の時間は？

参加者が自由に発言できる時間はいかがでしたか？2人の方が満足と回答。半分の方はあまり満足していないという結果。不満の理由として「時間不足」が挙げられた。時間的配慮が必要と思われる。

● 議員は自分自身で「テーマ」を持って、自分の足で意見を聞きに行くことも必要ではないか。（男性・40代）

● 行政側も住民の声を直接聴く場を設けるべきだ。意見交換会を開催していることには評価しているが、他の行事と重なったため参加者数がこの程度である原因を、主催者はどう考えているのか。（女性・70代以上）

その他の感想・意見

● 「インバウンド」をやめた方がいいという意見が出た。現実的には難しいと思うが、外国人客の増加に振り回されている。足元の国内観光客を大事にする施策をもっと取らなければいけないのではないか。（男性・60代）

● 次に担う世代（20代〜50代）が参加出来ていないのでは…。テーマをもっと絞って、具体的に前進できる方向を考えてほしい。村民と共に。（女性・70代以上）

子育て・福祉・ 移住定住政策

教育環境が充実すれば、 必然的に人は集まる

● 賑わいとは、安心して暮らせる、子供が増える、観光客が増える。

● 子どもの声がしないのは賑わいがないと言える。

● 教育に予算を多く使うべき。すばらしい教育環境や教育者がいれば、必然的に人は集まる。人づくりに尽力して欲しい。

● 移住者に対してお金を出すという対策、特に若年層に対して支援をしないのはいかがかと思う。住みやすくすれば出ていく人が少なくなる。



● なるのではないかな。暮らしやすい村に！村民の足を考えた交通体系の整備や移住者を多くする政策を行うべき。

● 地域の足の確保は住民にとって大切なこと。

議会・税金・ 行政運営

議会と住民で シンクタンクの立ち上げを！

● 別荘から税金を取れないか？

● 外国人が入ってきていて、儲かっている。住むのは半年。それっておかしくないか？

● 議員は志をもって当選した者であるから、自らの信念に基づき自信を持って行動すべき。

● 議会が一つになり、住民とシンクタンクを立ち上げたらどうか。

● こういう場をたくさん持つてもらおう！対話を重ねる。



● 世代を超えて集まれる場を議会が中心になって作って欲しい。

● 結果を重視した政策にしてゆくべき。特に外部登用の職種は厳しく結果にコミット出来たか検証すべき。